

令和2年度 学校自己評価システムシート (県立越谷南高等学校)

目指す学校像	「文武両道」とおして「知・徳・体」の調和を実現し、目標を高く持って社会に貢献する人材を育てる学校
--------	--

重点目標	1 「主体的・対話的で深い学び」を実現する4つの力(分析力・行動力・思考力・表現力)の伸長を踏まえた教育活動の改善を行い、学力向上と難関大学等への進路を実現する。 2 規律ある生活態度と文武両道の伝統を発展させ、豊かな人間性を育てる。 3 外国語科の特性を生かし、異文化理解を深めるとともに語学力を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 4 本校の教育活動への関心をさらに高めるとともに、地域との良好な関係づくりを推進する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	6名
	生徒	2名
	事務局(教職員)	8名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 (2 月 1 日 現 在)			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<p>【現状】大学進学希望者(85%)は、ほぼ現役で合格している。国公立、難関私立への進学実績の向上が期待されている。一方で、自学自習については、本校が目標とする家庭学習時間数に及ばない状況が続いている。</p> <p>【課題】スケジュール管理と予習・授業・復習の学習サイクルを徹底し、主体的な学びを構築させる必要がある。</p>	<p>新学習指導要領・新教育課程に対応した指導法・評価法を確立する。</p> <p>一人一人の第一希望に応じた進路支援を更に充実させる。</p>	<p>① 「4つの力」の評価をもとに組織的な授業改善を実践する。</p> <p>② 教科・学年が学習サイクルと自学自習力を意識して指導する。</p> <p>① 進路指導部と各学年が連携し、ガイダンス・講習等の進路行事を系統的に実施する。</p> <p>② 「探Q」およびキャリアサポート・「手帳」を有効活用する。</p>	<p>① 協調学習研究授業、教員相互授業見学、教科内研修の複数回実施</p> <p>② 生徒アンケートの自主学習時間の達成状況</p> <p>① 生徒・保護者アンケートの進路指導満足度70%以上</p> <p>② 生徒評価アンケートの進路満足度70%以上</p> <p>各生徒のポートフォリオの状況</p>	<p>動画作成・配信、小テスト、アンケート等、ICT活用でオンライン学習を推進した。</p> <p>① 研究授業11名実施</p> <p>② 自主学習の平均時間、平日57分、休日1時間49分</p> <p>各種進路行事をオンラインで実施し、新たな実施方法を開発した。</p> <p>① 進路指導の生徒満足度83%、保護者満足度73%</p> <p>② 自主学習、講話等、学びを手帳に記録、Googleカレンダーを活用して学習サイクルを醸成</p>	A	<p>・令和4年度学習指導要領及び教育課程の実施に向けて学力向上を目指した授業改善・教材開発・職員研修を充実させる。</p> <p>・「越南 Diary」、BYOD(Chromebook)、学習アプリの活用により、自主学習の定着を図る。</p> <p>・学びの基礎診断(スタディサポート)を活用した進路指導の充実を図る。</p>
2	<p>【現状】挨拶を励行し、学校行事にも積極的に参加する生徒が多い。生徒は文武両道に励み、多くの部活動では高い実績を上げている。</p> <p>【課題】遅刻ゼロおよび自転車交通マナーの向上を目指す。部活動方針に基づく活動の徹底を図る必要がある。</p>	<p>越南生として常に高い目標を持って規律ある生活を送らせる。</p> <p>主体的・自律的な活動で豊かな人間性を陶冶する。</p>	<p>① 8時30分登校を奨励する。</p> <p>② 学校行事やボランティア活動で自ら情報発信させる。</p> <p>① 部活動方針・年間活動計画に基づいて運営する。</p> <p>② 越谷市教委と連携し、道徳教育の実践について発表を行う。</p>	<p>① 昨年度から遅刻の減少</p> <p>② 生徒評価アンケートの学校行事満足度90%</p> <p>① 部活動実施報告顧問間の情報交換</p> <p>② 成果物・地域の評価</p>	<p>① 総遅刻数の昨年比0.8ポイント減少</p> <p>② 生徒の学校行事満足度57%</p> <p>コロナ禍により多くの大会が中止、活動も大きく制限された。</p> <p>① Googleグループを活用して活動制限中も個別練習を支援</p> <p>② 越谷市道徳教育紙面発表</p>	A	<p>・自転車事故防止講習会等で危機管理意識を高める。また、教育相談の充実を図る。</p> <p>・生徒会行事についてコロナ対応の見直しを図り、生徒の自主性を伸ばす。</p> <p>・完全下校時間、部活動一斉休養日の設定等の検討を具体化する。</p>
3	<p>【現状】外国語科の国際理解教育プログラムで普通科の生徒にも異文化理解の意識が浸透している。近年では外国語科入学希望者が増加傾向にある。</p> <p>【課題】外国語使用量を増やし、コミュニケーション能力を高める必要がある。</p>	<p>学校全体で異文化理解を展開するとともに、外国語の日常的な使用を加速させる。</p>	<p>① 2名のALTを活用した異文化理解教育を推進する。</p> <p>② オンライン授業による海外との交流、大学・外部機関との語学交流を推進する。</p> <p>③ 外部検定を有効活用する。</p>	<p>① 「4つの力」による評価</p> <p>② 外国語科生徒の授業満足度</p> <p>③ GTEC等のスコア</p>	<p>コロナ禍により多くの行事が中止、活動も大きく制限された。</p> <p>① 英語劇、授業内プレゼンを通じて思考力・表現力を醸成</p> <p>② 外国語科生徒の授業満足度約80%</p> <p>③ 外部検定スコアの結果(3月末着予定)</p>	B	<p>・外部機関やALT等を活用して全校での国際理解教育を推進する。</p> <p>・ICTを活用して新たな国際交流や外国語科の生徒募集に係る方策を検討する。</p>
4	<p>【現状】地域や中学生の本校への関心度は高く、学校説明会には3000人を超える参加がある。</p> <p>【課題】地域との連携や保護者の学校理解をさらに促進する必要がある。</p>	<p>本校の特色・魅力の積極的な情報発信と学校の資源を活かした地域連携を促進する。</p>	<p>① ホームページを適宜更新する。</p> <p>② 学校説明会の充実、中学校・塾等への情報発信を進める。</p> <p>③ 国際理解やスポーツ等本校の特色を生かした地域連携に取り組む。</p>	<p>① HPの更新状況</p> <p>② 説明会等への参加者数</p> <p>③ 地域連携の新たなアイデアの企画提案</p>	<p>ICT教育の推進について戦略的にメディアを活用し県内外に本校の魅力を発信した。</p> <p>① 連絡・ブログ更新、計187回</p> <p>② 学校説明会2回合計2200名</p> <p>③ 地域連携は中止</p>	A	<p>・県立学校のICT推進パイロット校として、実践研究で得られた知見やノウハウを県立他校や地域小中学校に還元する。</p>

学校関係者評価	実施日 令和3年2月12日
学校関係者からの意見・要望・評価等	<p>コロナ禍でのオンライン授業取組は、とても素晴らしいものである。生徒の自立や主体性を育むツールとしてICTを積極的に取り入れている方針は魅力を感じる。また、進路行事についてもオンラインで行うなど創造的な工夫がされていることが評価できる。</p> <p>自主学習を増加させるために教科指導を改善したり、教員相互いつでも自由に見学ができる環境を整備したりする等、教員研修が必要である。</p> <p>挨拶をはじめとして、基本的な生活習慣の良好な生徒である。日頃の指導がしっかりとされていると感じる。</p> <p>コロナ禍で制約も多い中、部活動を行うことは、先生も生徒も大変だったと思う。生徒にとって不完全燃焼の1年だったのでないゆえ。</p> <p>語学力を伸ばすには、ICTやインターネットは相性が良いと思う。</p> <p>大学入試の英語科目は、外部検定の利用がさらに増えると予想されるので、有効利用することはとてもよいと思う。</p> <p>ICT推進パイロット校としての知見やノウハウを是非、中学校にも還元してほしい。</p> <p>オンラインでの情報発信が加速化するのでホームページを進化させるとよい。</p>

